

市民参加型まちづくり1%システム（平成28年度3次募集）審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
1	新規	WON UP TSUGARU	DOG FES IWAKI	犬と自由に遊べる場所が少ない弘前市で、ドッグランやしつけ教室、ドッグスポーツ教室などのイベントを開催する。イベント内では、ペットが自由に遊ぶ場や飼い主同士のコミュニティづくりだけでなく、様々なペットの問題や現状、マナーの向上、命の尊さについて考える機会を設け、ペットとのワンランク上の関係を作り、ペットを飼っていない人たちとも共存できるような意識づけを図る。	500,000	58.6	-	×	-	(審査会での主な意見) 犬を飼っている人のマナー向上や糞に対する意識を高めてもらうという事業目的は理解しますが、大会のあり方について、補助金を使うことを考慮し、再検討していただきたい。
2	継続	特定非営利活動法人 もったいないつながりの会	冬季に春待つ土造りプロジェクト	県内でもごみの排出量が多い弘前市のごみ減量・資源化をより進めていくために、冬季に室内でダンボールコンポストで生ごみ減量・土造りができることを広く市民に紹介し、個人だけでなくグループでの参加してもらえようとする。また、参加者からは取り組んだ結果を提出してもらい、それらを取りまとめて市民に向けた報告会を行う。	408,000	66.3	-	○	408,000	消耗品費及び原材料費(ダンボールコンポスト、コピー用紙、封筒)、印刷製本費(資料等印刷)、通信運搬費(郵便料)、使用料及び賃借料(軽トラック)、その他経費(ボランティア賞金)
3	新規	青森県タバコ問題懇談会 弘前支部	喫煙および受動喫煙の害のない弘前市を実現するための活動	青森県は、喫煙率が男女ともに高く、短命県の原因の一つとなっていることから、タバコの健康被害に関するシンポジウムを開催することや、公共施設の受動喫煙対策の現状を調査し、その結果を市民に広く発信することで、禁煙率や受動喫煙を減少させ、飲食店などを含む公共的な施設での禁煙化を進めるなどの啓発を行う。	466,000	88.4	-	○	466,000	講師等謝礼(講演会講師)、交通費(講演会講師)、消耗品費(コピー用紙、封筒)、印刷製本費(チラシ、資料コピー)、通信運搬費(切手)、使用料及び賃借料(会場費)、その他経費(調査用粉じん計)
4	継続	豊田小学校父母と教師の会	豊田小学校通学路排雪事業	行政の委託業者による除排雪が追いつかないという状況の中、平成25年3月には雪でずり鉢状になった通学路で児童が怪我をする交通事故が発生した。事故の再発を防ぐため、業者による除排雪が実施されるまでの期間、PTAを主体にして地域内にある除雪機を利用し、危険箇所の排雪をピンポイントで行い、通学路の安全を確保する。	82,000	81.1	-	○	82,000	消耗品費及び原材料費(オーガーシャープン、プロアーシャープルト、コピー用紙、プリンタインク、乾電池、砂利)、食糧費(作業時飲み物)、燃料費(除雪機燃料)、通信運搬費(郵便料)、除雪機賠償保険料、使用料及び賃借料(軽トラック、除雪機)
5	新規	テクノ DE 合コン運営委員会	テクノ DE 合コン	人と人の出会いや、団体・個人を含めた社会交流を目的として、音楽イベントを開催する。音楽は、弘前では広く知られていない「テクノ」というジャンルを取り入れることで、新しい文化を紹介する機会とする。また、県外から有名アーティストを招聘することで、イベントの周知とともに弘前市を広くPRしていく。	500,000	66.7	-	○	500,000	講師等謝礼(出演料)、交通費(出演者)、消耗品費(名札、コピー用紙、プリンタインク、ラベル用紙、目印用花飾り)、印刷製本費(チラシ、ポスター)、レクリエーション保険料、使用料及び賃借料(会場、会場備品、会議室、駐車場)
6	新規	5-Between	大自然を感じよう！秋に炊事にチャレンジだ！！	障がいのある子どもを対象とした市内のイベントが少ないことを受け、弥生いこいの広場で障がい児を対象とした炊事体験と外遊び体験を実施する。障がいのある子どもは普段「される側」であることが多いが、炊事で保護者のために作ることで、「する側」の立場を体験していただくとともに、外遊びでは自然と触れ合いながら、外遊び楽しさを感じていただく機会とする。	9,000	74.4	-	○	9,000	交通費(会場まで)、消耗品及び原材料費(包丁、ピーラー、スライサー、プラスチック食器、着火剤、画用紙、タオル、食材)、保険料
7	継続	NPO法人 harappa	コミュニティシネマ事業 「harappa映画館」	中心市街地を会場として、県内で上映されることが少ないミニシアター系の映画や、新作のドキュメンタリー映画を上映する。上演終了後には、メディアリテラシーを育む取組として、監督や俳優などによるティーチインも併せて行う。中心市街地において映画上映の機会を設けることで、地域との連携を高め、街中の賑わい創出に寄与する。	400,000	65.1	-	○	400,000	講師等謝礼(シネマトーク出演者)、交通費(シネマトーク出演者)、消耗品費(コピー用紙、封筒、ラベル)、印刷製本費(チラシ、ポスター、チケット)、通信運搬費(案内状発送、上映素材発送)、使用料及び賃借料(会場、会場設営、フィルム、上映設備)、その他経費(振込手数料)
8	継続	三大地区地域づくり連絡協議会	冊子「三大地区“地域の絆”」改訂 版作製事業	危険箇所や子ども110番の家、地域の歴史や史跡、避難場所や緊急連絡網などをまとめた「地域の絆」を平成24年度に作製し、小学生や地域に配布したが、現在の小学校4年生以下の児童が冊子を持っておらず、活用してもらえない機会が無くなっているため、新たな情報を盛り込んだ改訂版を作製し、第三大成小学校児童をはじめ、地域のの人に配布し、活用してもらう。	256,000	74.2	-	○	256,000	講師等謝礼(研修会講師)、消耗品費(コピー用紙)、印刷製本費(冊子、資料コピー)、通信運搬費(はがき、切手)、使用料及び賃借料(研修会会場)
9	新規	特定非営利活動法人 スポネット弘前	小学校体育支援事業 ～運動大好きプロジェクト～	少子化によるスポーツ少年団の加入数の減少や部活の停滞によって、子どもたちのスポーツ実施率が低下していることから、学校の教員と専門の指導者が連携することで体育の授業の充実を図る。子どもたちが楽しみながら体育の授業に打ち込める環境を作ることで、運動を好きになってもらい、また、運動する習慣が根付いていくことで、健康増進や精神面の安定、健全育成に寄与する。	279,000	83.8	-	○	279,000	講師等謝礼(指導者)、消耗品費(ソフトボール、なわとび、ダブルダッチ、ドッチビー、ビッドドッチビー)
10	新規	特定非営利活動法人 スポネット弘前	第3回弘前城リレマラソン 冬の陣	平均寿命が低迷している要因の一つとして、運動不足が上げられることから、楽しみながら気軽に運動できる環境を作る必要がある。そこで、積雪や寒さなどが影響して、運動不足になりがちである冬に、誰もが気軽に楽しみながらできるランニングの大会を開催し、冬場の運動不足の解消や運動初心者の運動を始めるきっかけとなることで、弘前市民の長寿及び短命県返上を目指すとともに、スポーツツーリズムを推進する。	500,000	78.2	-	○	500,000	消耗品費(コピー用紙、ラミネート、プリンタインク、宛名ラベル、文房具、タスキ、ビブス等)、燃料費(ガソリン)、印刷製本費(賞状、記録証、チラシ、ポスター)、通信運搬費(募集チラシ郵送、決定通知・記録証郵送)、イベント保険料、使用料及び賃借料(レンタカー、無線機、発電機、会場)、その他経費(賞品、音響委託等)
11	新規	岩木山観光協会	ウィンタースポーツ岩木山 2017	「健康と観光」を活動目標とし、冬の岩木山で楽しめるウィンタースポーツのイベントを開催する。エアボードなどの新しい種目の紹介や、体験できる場を設け、冬の岩木山の楽しみ方を体験してもらうことで、話題性とたくさんの人の流れを生み出しながら、韓国や台湾から訪れる人を主としたインバウンド活動を推進する。また、外国人観光客に、弘前市内の魅力も発信しながら、弘前市全体の経済効果へとつなげていく。	500,000	68.7	-	○	500,000	講師等謝礼(エアボード指導者、ファッションショー出演者)、消耗品費(会場設営等消耗品)、燃料費(体験車両用ガソリン)、印刷製本費(チラシ、ポスター、案内板)、傷害保険料、使用料及び賃借料(エアボード、トラック)、その他経費(駐車場警備員、会場案内人、体験車両オペレーター等)

市民参加型まちづくり1%システム（平成28年度3次募集）審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
12	新規	Prosit	Prosit	弘前在住の“わけもん”による地域活性を最終目的として、ラップやDJ、三味線などを取り入れた音楽イベントを実施する。サブイベントとしてファッションショーを開催し、“わけもん”がステージに立つ機会があることを知っていただく。“わけもん”が自信を持ち、意欲向上することで弘前の活性化につなげていく。	367,000	55.6	—	×	—	(審査委員会での主な意見) 団体構成員がこれまで経験したことを活かして新しいことを実施し、若者に多様な経験をさせていただきたいという思いは理解しますが、出演するモデルが自ら応募して自主的に参加するものであることから、出演者からの参加費の徴収等も検討していただきたい。
合計				12事業（新規8事業 継続4事業）	4,267,000			採択：10事業 不採択：2事業	3,400,000	

審査項目

公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性（継続事業については発展性）が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる